

混合物ID M102-0553HB
作成日 2025/07/03
改訂日
判定ルール JIS
対応版 GHS 6版

安全データシート (SDS)

1. 化学品等及び会社情報

化学品の名称 (日本語) カトボンドスプレー 384ml M102-0553/全艶消
供給者の会社名 株式会社キャンディルデザイン
住所 神奈川県川崎市宮前区有馬8-3-11
電話番号 044-863-9112
推奨用途 木部補修用
使用上の制限 用途外での使用は禁止
ファックス番号
緊急連絡電話番号
推奨用途
使用上の制限
国内製造事業者等の情報
備考

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

爆発物 区分に該当しない (分類対象外)
可燃性ガス 区分に該当しない (分類対象外)
エアゾール 区分1
酸化性ガス 区分に該当しない (分類対象外)
高压ガス 圧縮ガス
引火性液体 区分に該当しない (分類対象外)
可燃性固体 区分に該当しない (分類対象外)
自己反応性化学品 区分に該当しない (分類対象外)
自然発火性液体 区分に該当しない (分類対象外)
自然発火性固体 区分に該当しない (分類対象外)
自己発熱性化学品 区分に該当しない (分類対象外)
水反応可燃性化学品 区分に該当しない (分類対象外)
酸化性液体 区分に該当しない (分類対象外)
酸化性固体 区分に該当しない (分類対象外)
有機過酸化物 区分に該当しない (分類対象外)
金属腐食性物質 区分に該当しない (分類対象外)
鈍性化爆発物 区分に該当しない (分類対象外)

健康に対する有害性

急性毒性 (経口) 区分に該当しない
急性毒性 (経皮) 分類できない
急性毒性 (吸入: 気体) 区分に該当しない (分類対象外)
急性毒性 (吸入: 蒸気) 区分4
急性毒性 (吸入: 粉じん、ミスト) 分類できない
皮膚腐食性/刺激性 分類できない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分2A
呼吸器感作性 分類できない
皮膚感作性 分類できない
生殖細胞変異原性 分類できない
発がん性 分類できない
生殖毒性 分類できない
生殖毒性・授乳影響 分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 区分あり
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) (1) 区分3
特定標的臓器毒性 (反復ばく露) (1) 区分2
特定標的臓器毒性 (反復ばく露) (2) 区分2
特定標的臓器毒性 (反復ばく露) (3) 区分2
誤えん有害性 区分に該当しない (分類対象外)

麻酔作用
血液系
腎臓
聴覚器

環境に対する有害性

水生環境有害性 短期 (急性) 分類できない
水生環境有害性 長期 (慢性) 分類できない
オゾン層への有害性 分類できない

GHSラベル要素

絵表示 (ピクトグラム)



注意喚起語
危険有害性情報

注意書き
安全対策



危険
極めて可燃性の高いエアゾール(H222)
高压容器: 熱すると破裂のおそれ(H229)
高压ガス: 熱すると爆発のおそれ(H280)
強い眼刺激(H319)
吸入すると有害(H332)
眠気又はめまいのおそれ(H336)
長期にわたる又は反復ばく露による血液系、腎臓、聴覚器の障害のおそれ(H373)

熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。(P210)
裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。(P211)
使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。(P251)
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。(P260)
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。(P261)
取扱い後は、...をよく洗うこと。(P264)
屋外又は換気の良い場所だけで使用すること。(P271)
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)



応急措置	<p>吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 (P304+P340)</p> <p>眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)</p> <p>気分が悪いときは医師／．．．に連絡すること。(P312)</p> <p>気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。(P314)</p> <p>眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。(P337+P313)</p>
保管	<p>換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。(P403+P233)</p> <p>施錠して保管すること。(P405)</p> <p>日光から遮断し、換気の良い場所で保管すること。(P410+P403)</p> <p>日光から遮断し、50℃以上の温度にばく露しないこと。(P410+P412)</p> <p>内容物／容器を．．．に廃棄すること。(P501)</p>
廃棄	
GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性	
重要な徴候 想定される非常事態の概要 備考	

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物（製品）の区別	混合物
化学物質・混合物（製品）名称	ウルボンド スプレー 384ml M102-0553/全艶消
成分及び濃度又は濃度範囲	
組成物質 (1)	酢酸エチル (25-40 %) (CAS RN : 141-78-6)
組成物質 (2)	プロパン (10-25 %) (CAS RN : 74-98-6)
組成物質 (3)	酢酸ブチル (10-25 %) (CAS RN : 123-86-4)
組成物質 (4)	アセトン (10-25 %) (CAS RN : 67-64-1)
組成物質 (5)	n-ブタン (2.5-10 %) (CAS RN : 106-97-8)
組成物質 (6)	イソプロピルアルコール (2.5-10 %) (CAS RN : 67-63-0)
組成物質 (7)	ニトロセルローズ (2.5-10 %) (CAS RN : 9004-70-0)
組成物質 (8)	トルエン (1.0-2.5 %) (CAS RN : 108-88-3)
組成物質 (9)	エチレンジグリコールモノ-ノルマル-ブチルエーテル【ブチルセロソルブ】 (1.0-2.5 %) (CAS RN : 111-76-2)
組成物質 (10)	m-キシレン (1.0-2.5 %) (CAS RN : 108-38-3)
組成物質 (11)	p-キシレン (0.1-1.0 %) (CAS RN : 106-42-3)
組成物質 (12)	エチルベンゼン (0.1-1.0 %) (CAS RN : 100-41-4)
分子式 (分子量)	
化学特性 (示性式又は構造式)	
官報公示整理番号 (化審法)	<p>p-キシレン (0.1-1.0 %) (CAS RN : 106-42-3) ; 化審法官報整理番号 (3-60) 【モノ (又はジ) メチル (エチル, プロモアリアル, プロモプロピルオキシカルボニル, 又はクロロプロピルオキシカルボニル) ベンゼン】 ; 化審法官報整理番号 (3-3) 【キシレン】</p> <p>エチルベンゼン (0.1-1.0 %) (CAS RN : 100-41-4) ; 化審法官報整理番号 (3-60) 【モノ (又はジ) メチル (エチル, プロモアリアル, プロモプロピルオキシカルボニル, 又はクロロプロピルオキシカルボニル) ベンゼン】 ; 化審法官報整理番号 (3-28) 【エチルベンゼン】</p> <p>m-キシレン (1.0-2.5 %) (CAS RN : 108-38-3) ; 化審法官報整理番号 (3-60) 【モノ (又はジ) メチル (エチル, プロモアリアル, プロモプロピルオキシカルボニル, 又はクロロプロピルオキシカルボニル) ベンゼン】 ; 化審法官報整理番号 (3-3) 【キシレン】</p> <p>トルエン (1.0-2.5 %) (CAS RN : 108-88-3) ; 化審法官報整理番号 (3-60) 【モノ (又はジ) メチル (エチル, プロモアリアル, プロモプロピルオキシカルボニル, 又はクロロプロピルオキシカルボニル) ベンゼン】 ; 化審法官報整理番号 (3-2) 【トルエン】</p> <p>エチレンジグリコールモノ-ノルマル-ブチルエーテル【ブチルセロソルブ】 (1.0-2.5 %) (CAS RN : 111-76-2) ; 化審法官報整理番号 (2-2424) 【アルキレン (C = 2 ~ 8) グリコールモノアルキル (C = 2 ~ 8) エーテル】 ; 化審法官報整理番号 (7-97) 【ポリオキシアルキレン (C 2 ~ 4, 8) モノアルキル (又はアルケニル) (C 1 ~ 2 4) エーテル (n = 1 ~ 1 5 0)】 ; 化審法官報整理番号 (2-407) 【ヒドロキシエチルブチルエーテル】</p> <p>アセトン (10-25 %) (CAS RN : 67-64-1) ; 化審法官報整理番号 (2-542) 【アルキル (C = 1 ~ 1 6) メチルケトン】</p> <p>ニトロセルローズ (2.5-10 %) (CAS RN : 9004-70-0) ; 化審法官報整理番号 (8-176) 【ニトロセルロース】</p> <p>酢酸ブチル (10-25 %) (CAS RN : 123-86-4) ; 化審法官報整理番号 (2-731) 【酢酸ブチル】</p> <p>n-ブタン (2.5-10 %) (CAS RN : 106-97-8) ; 化審法官報整理番号 (2-4) 【ブタン】</p>
官報公示整理番号 (安衛法)	<p>酢酸ブチル (10-25 %) (CAS RN : 123-86-4) ; 安衛法官報整理番号 (2-(6)-226) 【酢酸ブチル】</p> <p>イソプロピルアルコール (2.5-10 %) (CAS RN : 67-63-0) ; 安衛法官報整理番号 (2-(8)-319) 【2-プロパノール】</p> <p>m-キシレン (1.0-2.5 %) (CAS RN : 108-38-3) ; 安衛法官報整理番号 (4-(1)-39) 【1, 2-キシレンと1, 3-キシレンと1, 4-キシレンと1-プロモプター-2-エンの混合物】</p> <p>p-キシレン (0.1-1.0 %) (CAS RN : 106-42-3) ; 安衛法官報整理番号 (4-(1)-39) 【1, 2-キシレンと1, 3-キシレンと1, 4-キシレンと1-プロモプター-2-エンの混合物】</p> <p>トルエン (1.0-2.5 %) (CAS RN : 108-88-3) ; 安衛法官報整理番号 (2-(8)-869) 【トルエンと(E)-ペンタ-2, 4-ジエナールの混合物】 ; 安衛法官報整理番号 (4-(7)-2694) 【ジエチル = (2, 4, 5-トリメトキシアニリン) プター-2-エンジオアートのトルエン溶液】</p>
GHS分類に寄与する不純物及び安定化添加物	
備考	

4. 応急措置

吸入した場合	<p>吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。</p> <p>気分が悪いときは中毒センターまたは医師に連絡すること。</p>
眼に入った場合	<p>眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。</p> <p>眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。</p>

備考	
5. 火災時の措置	
適切な消火剤	粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素、アルコール耐性泡、化学用水スプレー。
使ってはならない消火剤	直線状の高圧水流（周囲に可燃性蒸気を拡散させるおそれがある）。
火災時の特有の危険有害性	可燃性蒸気は空気より重く、低所に滞留して火源で引火・爆発する危険あり。容器が加熱により破裂するおそれ。燃焼により一酸化炭素等の有毒ガス発生。
特有の消火方法	安全な場所から風上より消火。危険区域から非関係者を退避させる。可能であれば火源遮断。容器冷却のため水散布。
消火活動を行う者の特別な保護具	自給式呼吸器および全身防護衣を着用すること。
消火活動を行う者の予防措置	消火活動時は可能な限り風上から行う。漏洩物・消火用水の拡散防止に努める。
備考	
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項	粉じん／ミスト／蒸気を吸入しない。皮膚や目に触れないように注意。
人体に対する保護具	換気を十分に行い、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、保護メガネ、耐溶性性手袋、防護服を着用。
人体に対する緊急時措置	気分が悪くなった場合は速やかに通気の良い場所へ移動し、必要に応じて医師の診察を受ける。
環境に対する注意事項	河川、下水、土壌など環境への排出を避ける。適切な拡散防止措置を講じる。
封じ込めの方法及び機材・材料	換気を行い、引火源を排除。吸収性のある不燃性物質（パーミキュライト、砂など）で封じ込める。
浄化の方法及び機材・材料	集めた物質は密閉容器に回収し、法令に従って廃棄。残留物は洗剤と水で洗浄。
二次災害の防止策	発火源排除。換気を行い、漏洩蒸気の拡散を防ぐ。漏洩箇所への立ち入り制限。防爆設備を使用。
備考	
7. 取扱い及び保管上の注意	
取り扱い_技術的対策	屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。 使用前に取扱説明書を手入すること。 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
取り扱い_安全取扱注意事項	粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。 取扱い後は、...をよく洗うこと。 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。 妊娠中及び授乳期中は接触を避けること。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
取り扱い_接触回避	
取り扱い_衛生対策	
保管_安全な保管条件	施設して保管すること。 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
保管_安全な容器包装材料	
備考	
8. ばく露防止及び保護措置	
許容濃度	アセトン（10-25％）（CAS RN：67-64-1）；日本産業衛生学会：許容濃度(ppm)200、許容濃度(mg/m3)475 イソプロピルアルコール（2.5-10％）（CAS RN：67-63-0）；日本産業衛生学会：許容濃度(ppm)400（最大許容濃度）、許容濃度(mg/m3)980（最大許容濃度） エチルベンゼン（0.1-1.0％）（CAS RN：100-41-4）；日本産業衛生学会：許容濃度(ppm)20、許容濃度(mg/m3)87 p-キシレン（0.1-1.0％）（CAS RN：106-42-3）；日本産業衛生学会：許容濃度(ppm)50、許容濃度(mg/m3)217 m-キシレン（1.0-2.5％）（CAS RN：108-38-3）；日本産業衛生学会：許容濃度(ppm)50、許容濃度(mg/m3)217 酢酸エチル（25-40％）（CAS RN：141-78-6）；日本産業衛生学会：許容濃度(ppm)200、許容濃度(mg/m3)720 酢酸ブチル（10-25％）（CAS RN：123-86-4）；日本産業衛生学会：許容濃度(ppm)100、許容濃度(mg/m3)475 トルエン（1.0-2.5％）（CAS RN：108-88-3）；日本産業衛生学会：許容濃度(ppm)50、許容濃度(mg/m3)188 n-ブタン（2.5-10％）（CAS RN：106-97-8）；日本産業衛生学会：許容濃度(ppm)1500、許容濃度(mg/m3)31200
管理濃度	
設備対策	
呼吸用保護具	換気が不十分な場合や曝露が懸念される場合、有機ガス用防毒マスクを使用する。 緊急時や高濃度の場合には自給式呼吸用保護具の使用。
手の保護具	耐化学性手袋（ニトリルゴム、ネオプレン等）を着用する。 長時間作業の場合、定期的に手袋の破損を点検・交換。
目、顔面の保護具	飛沫や液体の飛散が想定される場合は、保護眼鏡／保護面を使用
皮膚及び身体の保護具	長袖作業着または耐溶性性の防護服の着用
特別な注意事項	
備考	
9. 物理的及び化学的性質	
物理状態	エアゾール
色	
臭い	
融点・凝固点	
沸点又は初留点及び沸点範囲	
可燃性	
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	
引火点	

自然発火点
分解温度
pH
動粘性率
溶解度
n-オクタノール/水分配係数 (log
値)
蒸気圧
密度及び/又は相対密度
相対ガス密度
粒子特性
その他のデータ
備考

10. 安定性及び反応性

反応性
化学的安定性
危険有害反応可能性
避けるべき条件
混触危険物質
危険有害な分解生成物
備考

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)

区分4:CAS番号:111-76-2(毒性値=470mg/kg 含有率=2.5% 出典:NITE)
区分に該当しない:CAS番号:141-78-6(毒性値=5600mg/kg 含有率=30.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(毒性値=10736mg/kg 含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(毒性値=6667mg/kg 含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(毒性値=4384mg/kg 含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(毒性値=5000mg/kg 含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(毒性値=5000mg/kg 含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:108-38-3(毒性値=4320mg/kg 含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:106-42-3(毒性値=4029mg/kg 含有率=1% 出典:NITE), CAS番号:100-41-4(毒性値=3500mg/kg 含有率=1% 出典:NITE)
区分に該当しない (分類対象外):CAS番号:74-98-6(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE)

急性毒性 (経皮)

$ATE_{mix} = 100 / ((30.5\% / 5600\text{mg/kg}) + (15\% / 10736\text{mg/kg}) + (15\% / 6667\text{mg/kg}) + (5\% / 4384\text{mg/kg}) + (5\% / 5000\text{mg/kg}) + (2.5\% / 5000\text{mg/kg}) + (2.5\% / 470\text{mg/kg}) + (2.5\% / 4320\text{mg/kg}) + (1\% / 4029\text{mg/kg}) + (1\% / 3500\text{mg/kg}))$ 計算結果が5504.8610143mg/kgのため、区分に該当しないに該当。
区分3:CAS番号:111-76-2(毒性値=220mg/kg 含有率=2.5% 出典:NITE)
区分に該当しない:CAS番号:141-78-6(毒性値=18000mg/kg 含有率=30.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(毒性値=17600mg/kg 含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(毒性値=20000mg/kg 含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(毒性値=12870mg/kg 含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(毒性値=12000mg/kg 含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:108-38-3(毒性値=3228mg/kg 含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:100-41-4(毒性値=15400mg/kg 含有率=1% 出典:NITE)
区分に該当しない (分類対象外):CAS番号:74-98-6(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE)
分類できない:CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:106-42-3(含有率=1% 出典:NITE)

急性毒性 (吸入: 気体)

$ATE_{mix} = 100 / ((30.5\% / 18000\text{mg/kg}) + (15\% / 17600\text{mg/kg}) + (15\% / 20000\text{mg/kg}) + (5\% / 12870\text{mg/kg}) + (2.5\% / 12000\text{mg/kg}) + (2.5\% / 220\text{mg/kg}) + (2.5\% / 3228\text{mg/kg}) + (1\% / 15400\text{mg/kg}))$ 計算結果が6212.4037463mg/Lのため、区分に該当しないに該当。
区分に該当しない:CAS番号:74-98-6(毒性値=38890ppm 含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(毒性値=276798.8ppm 含有率=5% 出典:NITE)
区分に該当しない (分類対象外):CAS番号:141-78-6(含有率=30.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:108-38-3(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:106-42-3(含有率=1% 出典:NITE), CAS番号:100-41-4(含有率=1% 出典:NITE)

急性毒性 (吸入: 蒸気)

CAS番号による気体ではない。
※本ツールでは、ppmとmg/lで計算を行います。判定結果はppmを採用します。
急性毒性(吸入):蒸気:ppmでの計算
区分2:CAS番号:111-76-2(毒性値=450ppm 含有率=2.5% 出典:NITE)
区分4:CAS番号:141-78-6(毒性値=14640ppm 含有率=30.5% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(毒性値=3319ppm 含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:108-38-3(毒性値=7329ppm 含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:106-42-3(毒性値=4550ppm 含有率=1% 出典:NITE), CAS番号:100-41-4(毒性値=4000ppm 含有率=1% 出典:NITE)
区分に該当しない:CAS番号:67-64-1(毒性値=29698ppm 含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(毒性値=27908ppm 含有率=5% 出典:NITE)
区分に該当しない (分類対象外):CAS番号:74-98-6(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE)
分類できない:CAS番号:123-86-4(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE)
 $ATE_{mix} = (100 - 20) / ((30.5\% / 14640\text{ppm}) + (15\% / 29698\text{ppm}) + (5\% / 27908\text{ppm}) + (2.5\% / 3319\text{ppm}) + (2.5\% / 450\text{ppm}) + (2.5\% / 7329\text{ppm}) + (1\% / 4550\text{ppm}) + (1\% / 4000\text{ppm}))$ 計算結果が8091.2177125ppmのため、区分4に該当。

毒性が未知の成分を20%含有。

急性毒性(吸入):蒸気:mg/lでの計算
区分2:CAS番号:111-76-2(毒性値=2.03mg/l 含有率=2.5% 出典:NITE)
区分4:CAS番号:141-78-6(毒性値=52.75mg/l 含有率=30.5% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(毒性値=12.5mg/l 含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:108-38-3(毒性値=31.82mg/l 含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:106-42-3(変換値=11mg/l 含有率=1% 出典:NITE), CAS番号:100-41-4(変換値=11mg/l 含有率=1% 出典:NITE)
区分に該当しない:CAS番号:67-64-1(変換値=25mg/l 含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(変換値=25mg/l 含有率=5% 出典:NITE)
区分に該当しない (分類対象外):CAS番号:74-98-6(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE)
毒性が未知の成分を20%含有。

危険有害性情報:H332 吸入すると有害

急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）	<p>区分に該当しない: CAS番号:100-41-4(毒性値=27.5mg/l 含有率=1% 出典:NITE)</p> <p>区分に該当しない（分類対象外）: CAS番号:74-98-6(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE)</p> <p>分類できない: CAS番号:141-78-6(含有率=30.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:108-38-3(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:106-42-3(含有率=1% 出典:NITE)</p> <p>ATE_{mix}=(100 - 79.0) / ((1% / 27.5mg/l))計算結果が577.5mg/lのため、区分に該当しないに該当。</p> <p>毒性が未知の成分を79.0%含有。 毒性未知成分が0.1%以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。</p>
皮膚腐食性/刺激性	<p>区分2: CAS番号:108-88-3(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:108-38-3(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:106-42-3(含有率=1% 出典:NITE)</p> <p>区分に該当しない: CAS番号:141-78-6(含有率=30.5% 出典:NITE), CAS番号:74-98-6(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=5% 出典:NITE)</p> <p>分類できない: CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:100-41-4(含有率=1% 出典:NITE)</p> <p>加成方式が適用できる成分からの判定: (区分1+1A+1B+1C) × 10+区分2の成分合計が8.5%であり、濃度限界(1%)以上のため、区分3に該当。</p> <p>対象国危険有害性区分補正処理により区分3から区分に該当しないに変更。</p>
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	<p>毒性が未知の成分を6%含有。 毒性未知成分が0.1%以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更</p> <p>区分2: CAS番号:67-63-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-38-3(含有率=2.5% 出典:NITE)</p> <p>区分2A: CAS番号:111-76-2(含有率=2.5% 出典:NITE)</p> <p>区分2B: CAS番号:141-78-6(含有率=30.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:100-41-4(含有率=1% 出典:NITE)</p> <p>区分に該当しない: CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE)</p> <p>分類できない: CAS番号:74-98-6(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:106-42-3(含有率=1% 出典:NITE)</p> <p>加成方式が適用できる成分からの判定: 10 × (眼区分1+皮膚区分1)+眼区分2A+眼区分2B+眼区分2の成分合計が74.0%であり、濃度限界(10%)以上のため、区分2に該当。</p> <p>毒性が未知の成分を21%含有。</p> <p>危険有害性情報:H319 強い眼刺激</p>
呼吸器感作性	<p>分類できない: CAS番号:141-78-6(含有率=30.5% 出典:NITE), CAS番号:74-98-6(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:108-38-3(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:106-42-3(含有率=1% 出典:NITE), CAS番号:100-41-4(含有率=1% 出典:NITE)</p> <p>データ不足のため分類できない。</p> <p>毒性が未知の成分を100.0%含有。</p>
皮膚感作性	<p>区分に該当しない: CAS番号:141-78-6(含有率=30.5% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:100-41-4(含有率=1% 出典:NITE)</p> <p>分類できない: CAS番号:74-98-6(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-38-3(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:106-42-3(含有率=1% 出典:NITE)</p> <p>危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないに該当。</p>

生殖細胞変異原性

区分に該当しない: CAS番号:141-78-6(含有率=30.5% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:100-41-4(含有率=1% 出典:NITE)
分類できない: CAS番号:74-98-6(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:108-38-3(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:106-42-3(含有率=1% 出典:NITE)

危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないに該当。

毒性が未知の成分を66.0%含有。
毒性未知成分を含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。

発がん性

区分2: CAS番号:100-41-4(含有率=1% 出典:NITE)
分類できない: CAS番号:141-78-6(含有率=30.5% 出典:NITE), CAS番号:74-98-6(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:108-38-3(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:106-42-3(含有率=1% 出典:NITE)

CAS番号:100-41-4が1%≧1%のため、区分2に該当。

毒性が未知の成分を99.0%含有。

危険有害性情報:H351 発がんのおそれの疑い

生殖毒性

区分1B: CAS番号:100-41-4(含有率=1% 出典:NITE)
区分2: CAS番号:67-64-1(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:106-42-3(含有率=1% 出典:NITE)

分類できない: CAS番号:141-78-6(含有率=30.5% 出典:NITE), CAS番号:74-98-6(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-38-3(含有率=2.5% 出典:NITE)
区分1A: CAS番号:108-88-3(含有率=2.5% 出典:NITE)

CAS番号:108-88-3が2.5%≧0.3%のため、区分1Aに該当。

毒性が未知の成分を73.0%含有。

分類に寄与しない成分:

CAS番号:111-76-2(区分=区分2 含有率=2.5% 出典:NITE)

CAS番号:106-42-3(区分=区分2 含有率=1% 出典:NITE)

危険有害性情報:H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

生殖毒性・授乳影響

授乳に対するまたは授乳を介した影響に関する追加区分: CAS番号:108-88-3(含有率=2.5% 出典:NITE)

データなし: CAS番号:141-78-6(含有率=30.5% 出典:NITE), CAS番号:74-98-6(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:108-38-3(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:106-42-3(含有率=1% 出典:NITE), CAS番号:100-41-4(含有率=1% 出典:NITE)

CAS番号:108-88-3が2.5%≧0.3%のため、授乳に対するまたは授乳を介した影響に関する追加区分に該当。

毒性が未知の成分を97.5%含有。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

区分3: CAS番号:141-78-6(含有率=30.5% 臓器=気道刺激性 出典:NITE), CAS番号:141-78-6(含有率=30.5% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:74-98-6(含有率=15% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=15% 臓器=気道刺激性 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=15% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=15% 臓器=気道刺激性 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=15% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=5% 臓器=気道刺激性 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=2.5% 臓器=気道刺激性 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=2.5% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=2.5% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:108-38-3(含有率=2.5% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:106-42-3(含有率=1% 臓器=気道刺激性 出典:NITE), CAS番号:106-42-3(含有率=1% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:100-41-4(含有率=1% 臓器=気道刺激性 出典:NITE), CAS番号:100-41-4(含有率=1% 臓器=麻酔作用 出典:NITE)

区分1: CAS番号:67-63-0(含有率=5% 臓器=中枢神経系 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=5% 臓器=全身毒性 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=2.5% 臓器=中枢神経系 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=2.5% 臓器=血液系 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=2.5% 臓器=呼吸器 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=2.5% 臓器=肝臓 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=2.5% 臓器=腎臓 出典:NITE), CAS番号:108-38-3(含有率=2.5% 臓器=呼吸器 出典:NITE), CAS番号:106-42-3(含有率=1% 臓器=中枢神経系 出典:NITE)

区分3(気道刺激性)の成分合計が70.0%であり、濃度限界(20%)以上のため、区分3(気道刺激性)に該当する。

区分3(麻酔作用)の成分合計が95.0%であり、濃度限界(20%)以上のため、区分3(麻酔作用)に該当する。

CAS番号:106-42-3, CAS番号:108-88-3, CAS番号:67-63-0が8.5%≧1%のため、区分2(中枢神経系)に該当。

CAS番号:67-63-0が5%≧1%のため、区分2(全身毒性)に該当。

CAS番号:111-76-2が2.5%≧1%のため、区分2(血液系)に該当。

CAS番号:108-38-3, CAS番号:111-76-2が5.0%≧1%のため、区分2(呼吸器)に該当。

CAS番号:111-76-2が2.5%≧1%のため、区分2(肝臓)に該当。

CAS番号:111-76-2が2.5%≧1%のため、区分2(腎臓)に該当。

区分3:気道刺激性,区分2:呼吸器を区分2:呼吸器系に統合。

危険有害性情報:H371 呼吸器系の障害のおそれ
危険有害性情報:H371 中枢神経系の障害のおそれ
危険有害性情報:H371 全身毒性の障害のおそれ
危険有害性情報:H371 血液系の障害のおそれ
危険有害性情報:H371 肝臓の障害のおそれ
危険有害性情報:H371 腎臓の障害のおそれ
危険有害性情報:H336 眠気又はめまいのおそれ

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

区分2:CAS番号:67-63-0(含有率=5% 臓器=脾臓 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=5% 臓器=呼吸器 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=5% 臓器=肝臓 出典:NITE)
区分に該当しない:CAS番号:141-78-6(含有率=30.5% 出典:NITE)
分類できない:CAS番号:74-98-6(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:106-42-3(含有率=1% 出典:NITE)
区分1:CAS番号:67-64-1(含有率=15% 臓器=中枢神経系 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=15% 臓器=呼吸器 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=15% 臓器=消化管 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 臓器=中枢神経系 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=5% 臓器=血液系 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=2.5% 臓器=中枢神経系 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=2.5% 臓器=腎臓 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=2.5% 臓器=血液系 出典:NITE), CAS番号:108-38-3(含有率=2.5% 臓器=神経系 出典:NITE), CAS番号:108-38-3(含有率=2.5% 臓器=呼吸器 出典:NITE), CAS番号:100-41-4(含有率=1% 臓器=神経系 出典:NITE), CAS番号:100-41-4(含有率=1% 臓器=聴覚器 出典:NITE)
CAS番号:108-88-3,CAS番号:106-97-8,CAS番号:67-64-1が22.5%≧10%のため、区分1(中枢神経系)に該当。
CAS番号:108-38-3,CAS番号:67-64-1が17.5%≧10%のため、区分1(呼吸器)に該当。
CAS番号:67-64-1が15%≧10%のため、区分1(消化管)に該当。
CAS番号:111-76-2,CAS番号:67-63-0が7.5%≧1%のため、区分2(血液系)に該当。
CAS番号:108-88-3が2.5%≧1%のため、区分2(腎臓)に該当。
CAS番号:100-41-4,CAS番号:108-38-3が3.5%≧1%のため、区分2(神経系)に該当。
CAS番号:100-41-4が1%≧1%のため、区分2(聴覚器)に該当。

区分1:中枢神経系を区分1:神経系に統合。

毒性が未知の成分を36%含有。

分類に寄与しない成分:
CAS番号:67-63-0(区分=区分2(脾臓) 含有率=5% 出典:NITE)
CAS番号:67-63-0(区分=区分2(呼吸器) 含有率=5% 出典:NITE)
CAS番号:67-63-0(区分=区分2(肝臓) 含有率=5% 出典:NITE)

危険有害性情報:H373 長期にわたる又は反復ばく露による神経系,呼吸器,消化管,血液系,腎臓,聴覚器の障害のおそれ

誤えん有害性

動粘性率:不明
区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:74-98-6(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE)
分類できない:CAS番号:141-78-6(含有率=30.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=2.5% 出典:NITE)
区分1:CAS番号:108-88-3(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:108-38-3(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:106-42-3(含有率=1% 出典:NITE), CAS番号:100-41-4(含有率=1% 出典:NITE)

GHS定義による固体、液体ではない。

備考

12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期（急性）

区分2:CAS番号:108-88-3(含有率=2.5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=3.78mg/l 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE), CAS番号:108-38-3(含有率=2.5% 毒性値（魚類）=7.9mg/l 毒性値（甲殻類）=2.42mg/l 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE), CAS番号:106-42-3(含有率=1% 毒性値（魚類）=1.7mg/l 毒性値（甲殻類）=1.7mg/l 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE)
区分3:CAS番号:123-86-4(含有率=15% 毒性値（魚類）=18mg/l 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE)
区分に該当しない:CAS番号:141-78-6(含有率=30.5% 毒性値（魚類）=230mg/l 毒性値（甲殻類）=262mg/l 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=15% 毒性値（魚類）=100mg/l 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=5% 毒性値（魚類）=100mg/l 毒性値（甲殻類）=1000mg/l 毒性値（藻類）=1000mg/l 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=579mg/l 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=2.5% 毒性値（魚類）=116mg/l 毒性値（甲殻類）=130mg/l 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE)
分類できない:CAS番号:74-98-6(含有率=15% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE)
区分1:CAS番号:100-41-4(含有率=1% 毒性値（魚類）=3.7mg/l 毒性値（甲殻類）=0.42mg/l 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE)

方式2:
加算法
 $80.0\% / ((15\% / 18\text{mg/l}) + (15\% / 100\text{mg/l}) + (5\% / 100\text{mg/l}) + (2.5\% / 3.78\text{mg/l}) + (2.5\% / 2.42\text{mg/l}) + (1\% / 1.7\text{mg/l}) + (1\% / 0.42\text{mg/l}))$
計算結果=計算値:14.0425906mg/l、分類区分:区分3
加算法
(毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3が80.0%であり、濃度限界（25%）以上のため、区分3に該当。

方式3:
加算法
(毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3が175.0%であり、濃度限界（25%）以上のため、区分3に該当。

方式1=分類できない、方式2=区分3、方式3=区分3より区分3に該当。

毒性が未知の成分を20%含有。

危険有害性情報:H402 水生生物に有害

水生環境有害性 長期（慢性）	<p>区分2:CAS番号:106-42-3(含有率=1% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=1.29mg/l 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=無 出典:NITE), CAS番号:100-41-4(含有率=1% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=0.956mg/l 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=無 出典:NITE)</p> <p>区分3:CAS番号:108-88-3(含有率=2.5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=0.74mg/l 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=有 出典:NITE), CAS番号:108-38-3(含有率=2.5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=0.407mg/l 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=有 出典:NITE)</p> <p>区分に該当しない:CAS番号:141-78-6(含有率=30.5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=2.4mg/l 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=有 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=15% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=296mg/l 急速分解性=有 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=15% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=不明 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=100mg/l 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=有 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=不明 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=2.5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=有 出典:NITE)</p> <p>分類できない:CAS番号:74-98-6(含有率=15% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=不明 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=不明 出典:NITE)</p> <p>方式2: 加算式 $57.5\% / ((2.5\% / 0.74\text{mg/l}) + (2.5\% / 0.407\text{mg/l}) + (1\% / (1.29\text{mg/l} \times 0.1)) + (1\% / (0.956\text{mg/l} \times 0.1)))$ 計算結果=計算値:2.07333673mg/l、分類区分:区分に該当しない 加算法 (毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3が0%であり、濃度限界（25%）未満のため、区分に該当しないに該当。</p> <p>方式3: 加算法 (毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3が25.0%であり、濃度限界（25%）以上のため、区分3に該当。</p> <p>方式1=分類できない、方式2=区分に該当しない、方式3=区分3より区分3に該当。</p> <p>毒性が未知の成分を20%含有。</p> <p>危険有害性情報:H412 長期継続的影響によって水生生物に有害</p>
生態毒性 残留性 分解性 生体蓄積性 土壌中の移動性 オゾン層への有害性	<p>分類できない:CAS番号:141-78-6(含有率=30.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:108-38-3(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:106-42-3(含有率=1% 出典:NITE), CAS番号:100-41-4(含有率=1% 出典:NITE)</p> <p>データなし:CAS番号:74-98-6(含有率=15% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=15% 出典:NITE)</p> <p>データ不足のため分類できない。</p>
備考	
13. 廃棄上の注意	
環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報 残余廃棄物（化学品） 汚染容器及び包装	<p>廃棄する際は、地域・都道府県・国の関係法令に従って、内容物、汚染された吸着材、容器、未使用製品を適切に処理すること。</p> <p>製品の残留物は特別管理産業廃棄物に該当する可能性があるため、法令に基づいて適正に処理する。</p> <p>PRTR制度該当物質が含まれている場合、届出対象であることを確認すること。</p> <p>汚染された容器や包装材料は、完全に内容物を除去し、洗浄後に再利用または産業廃棄物として処理すること。</p> <p>加圧容器の場合は穴開け・焼却厳禁。完全に使い切った後でも、破裂防止の処置をしたうえで適切に処理すること。</p>
備考	
14. 輸送上の注意	
国際規制 国内規制がある場合の規制情報 緊急時応急措置指針番号* 輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策 その他の注意 備考	<p>国連番号 品名（国連輸送名） 国連分類（危険有害性クラス） 国連分類（危険有害性クラス：副次危険） 容器等級 海洋汚染物質（該当・非該当） MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質（該当・非該当）</p> <p>海上規制情報 航空規制情報 陸上規制情報</p> <p>* 北米緊急時応急措置指針に基づく。米国運輸省が中心となって発行した「Emergency Response Guidebook (ERG)」（一般社団法人日本化学工業協会によって和訳されている（発行元：日本規格協会）に掲載されている。</p>
15. 適用法令	

労働安全衛生法	<p>アセトン（10-25％）（CAS RN：67-64-1）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（令別表第9の17）【アセトン】；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（規則別表第2の58）【アセトン】</p> <p>エチルベンゼン（0.1-1.0％）（CAS RN：100-41-4）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（令別表第9の70）【エチルベンゼン】；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（規則別表第2の247）【エチルベンゼン】；特化則（第二類物質）【エチルベンゼン】；不浸透性保護具使用義務物質【エチルベンゼン】、区分【特化則等】</p> <p>エチレンジグリコールモノノールマル-ブチルエーテル【ブチルセロソルブ】（1.0-2.5％）（CAS RN：111-76-2）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（令別表第9の79）【エチレンジグリコールモノノールマル-ブチルエーテル（別名ブチルセロソルブ）】；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（規則別表第2の266）【エチレンジグリコールモノノールマル-ブチルエーテル（別名ブチルセロソルブ）】；不浸透性保護具使用義務物質【エチレンジグリコールモノノールマル-ブチルエーテル（別名ブチルセロソルブ）】、区分【皮膚吸収性有害物質】</p> <p>p-キシレン（0.1-1.0％）（CAS RN：106-42-3）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（令別表第9の136）【キシレン】；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（規則別表第2の426）【キシレン】；不浸透性保護具使用義務物質【p-キシレン】、区分【皮膚吸収性有害物質】</p> <p>m-キシレン（1.0-2.5％）（CAS RN：108-38-3）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（令別表第9の136）【キシレン】；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（規則別表第2の426）【キシレン】；不浸透性保護具使用義務物質【m-キシレン】、区分【皮膚吸収性有害物質】</p> <p>酢酸エチル（25-40％）（CAS RN：141-78-6）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（令別表第9の177）【酢酸エチル】；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（規則別表第2の595）【酢酸エチル】</p> <p>酢酸ブチル（10-25％）（CAS RN：123-86-4）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（令別表第9の181）【酢酸ブチル】；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（規則別表第2の603）【酢酸ブチル（アルキル基の異性体を含む。）】</p> <p>トルエン（1.0-2.5％）（CAS RN：108-88-3）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（令別表第9の407）【トルエン】；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（規則別表第2の1437）【トルエン】；不浸透性保護具使用義務物質【トルエン】、区分【皮膚吸収性有害物質】</p> <p>ニトロセルロース（2.5-10％）（CAS RN：9004-70-0）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（令別表第9の424）【ニトロセルロース】；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（規則別表第2の1477）【ニトロセルロース】</p> <p>n-ブタン（2.5-10％）（CAS RN：106-97-8）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（令別表第9の482）【ブタン】；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（規則別表第2の1720）【ブタン（アルキル基の異性体を含む。）】</p> <p>イソプロピルアルコール（2.5-10％）（CAS RN：67-63-0）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（令別表第9の494）【プロピルアルコール】；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（規則別表第2の1780）【プロピルアルコール（アルキル基の異性体を含む。）】</p> <p>プロパン（10-25％）（CAS RN：74-98-6）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（規則別表第2の1768）【プロパン】</p>
化学物質排出把握管理促進法（PRTR法）	<p>エチルベンゼン（0.1-1.0％）（CAS RN：100-41-4）；第一種 政令番号（1-073）管理番号（53）【エチルベンゼン】</p> <p>p-キシレン（0.1-1.0％）（CAS RN：106-42-3）；第一種 政令番号（1-103）管理番号（80）【キシレン】</p> <p>m-キシレン（1.0-2.5％）（CAS RN：108-38-3）；第一種 政令番号（1-103）管理番号（80）【キシレン】</p> <p>トルエン（1.0-2.5％）（CAS RN：108-88-3）；第一種 政令番号（1-347）管理番号（300）【トルエン】</p> <p>エチレンジグリコールモノノールマル-ブチルエーテル【ブチルセロソルブ】（1.0-2.5％）（CAS RN：111-76-2）；第一種 政令番号（1-077）管理番号（594）【エチレンジグリコールモノブチルエーテル（別名ブチルセロソルブ）】</p>
毒物及び劇物取締法	<p>p-キシレン（0.1-1.0％）（CAS RN：106-42-3）；政令・劇物（政令第2条第1項第22号の4）【キシレン】</p> <p>m-キシレン（1.0-2.5％）（CAS RN：108-38-3）；政令・劇物（政令第2条第1項第22号の4）【キシレン】</p> <p>酢酸エチル（25-40％）（CAS RN：141-78-6）；政令・劇物（政令第2条第1項第30号の3）【酢酸エチル】</p> <p>トルエン（1.0-2.5％）（CAS RN：108-88-3）；政令・劇物（政令第2条第1項第76号の2）【トルエン】</p>
その他の国内法令	<p>プロパン（10-25％）（CAS RN：74-98-6）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大気中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大気中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】</p> <p>n-ブタン（2.5-10％）（CAS RN：106-97-8）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大気中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大気中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】</p> <p>トルエン（1.0-2.5％）（CAS RN：108-88-3）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大気中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；大防法・有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質（中環審第9次答申(別表1)の141）【トルエン】；大防法・有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質（優先取組物質）（中環審第9次答申(別表2)の15）【トルエン】；水濁法・指定物質（政令第3条の3第25号）【トルエン】；消防法・危険物 類別 性質【第4類 引火性液体】、品名【第一石油類】</p> <p>p-キシレン（0.1-1.0％）（CAS RN：106-42-3）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大気中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；大防法・有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質（中環審第9次答申(別表1)の43）【キシレン】；水濁法・指定物質（政令第3条の3第28号）【キシレン】；消防法・危険物 類別 性質【第4類 引火性液体】、品名【第二石油類】</p> <p>エチルベンゼン（0.1-1.0％）（CAS RN：100-41-4）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大気中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；大防法・有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質（中環審第9次答申(別表1)の24）【エチルベンゼン】；消防法・危険物 類別 性質【第4類 引火性液体】、品名【第一石油類】</p> <p>酢酸エチル（25-40％）（CAS RN：141-78-6）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大気中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；水濁法・指定物質（政令第3条の3第13号）【酢酸エチル】；消防法・危険物 類別 性質【第4類 引火性液体】、品名【第一石油類】</p> <p>酢酸ブチル（10-25％）（CAS RN：123-86-4）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大気中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；消防法・危険物 類別 性質【第4類 引火性液体】、品名【第二石油類】</p> <p>アセトン（10-25％）（CAS RN：67-64-1）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大気中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；消防法・危険物 類別 性質【第4類 引火性液体】、品名【第一石油類】</p> <p>イソプロピルアルコール（2.5-10％）（CAS RN：67-63-0）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大気中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；消防法・危険物 類別 性質【第4類 引火性液体】、品名【アルコール類】</p> <p>エチレンジグリコールモノノールマル-ブチルエーテル【ブチルセロソルブ】（1.0-2.5％）（CAS RN：111-76-2）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大気中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；消防法・危険物 類別 性質【第4類 引火性液体】、品名【第二石油類】</p> <p>m-キシレン（1.0-2.5％）（CAS RN：108-38-3）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大気中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；大防法・有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質（中環審第9次答申(別表1)の43）【キシレン】；水濁法・指定物質（政令第3条の3第28号）【キシレン】；消防法・危険物 類別 性質【第4類 引火性液体】、品名【第二石油類】</p> <p>ニトロセルロース（2.5-10％）（CAS RN：9004-70-0）；消防法・危険物 類別 性質【第5類 自己反応性物質】、品名【硝酸エステル類】</p>
外国法令等備考	

16. その他の情報

安全上重要であるがこれまでの項

目名に直接関連しない情報

参考文献

備考

[免責]

このSDSはJIS Z 7253:2019に準拠して作成しております。
改訂日における最新の情報に基づいていますが、すべての情
報を網羅しているものではありません。まだ知られていない
危険有害性を有する可能性がありますので、取り扱いの際は
できるだけ安全確保に努め、ばく露を避けるよう十分ご注意
ください。